

第749回経済学研究科教育会議抄録

日 時 平成30年3月7日（水）10時30分～11時45分

場 所 経済学研究科棟6階 大会議室

出席者 持田研究科長、渡辺主任、佐々木、青木、久保川、岩本、稲水、佐藤（整）、米山、中林各委員

欠席者 青山、城山、中西委員

I. 報告事項

1. 教育運営委員会学部・大学院教育部会について

渡辺主任から、平成30年2月19日（月）開催の教育運営委員会学部・大学院教育部会において、経済学研究科の平成31年度募集要項については、修士、博士、UTIPE（修士、4月入学博士、9月入学博士）とも、承認された旨の報告があった。

2. 平成29年度学位記授与式の本研究科総代について

渡辺主任から、3月22日（木）開催予定の平成29年度学位記授与式における本研究科総代（修士・博士）について、2月22日（木）開催の臨時教育会議にて決定したところであるが、両名の内諾がとれた旨の報告があった。

3. 学生の退学について

渡辺主任より、博士課程学生13名、修士課程学生5名の退学について報告があった。

II. 協議事項

1. 第748回・臨時本研究科教育会議抄録（案）について

原案のとおり議決した。

2. 学生の在学期間延長について

渡辺主任から、博士課程学生6名、修士課程学生7名の在学期間延長について説明があり、申請のとおり議決した。

3. 学生の休学について

渡辺主任から、博士課程学生12名、修士課程学生3名の休学について説明があり、申請のとおり議決した。

4. 大学院研究生の研究期間延長について

渡辺主任から、大学院研究生2名の研究期間延長について説明があり、申請のとおり議決した。

5. 学位論文（課程博士）の審査委員会委員並びに主査の選出について

渡辺主任から、学位論文（課程博士）の審査委員会委員並びに主査の選出について説明があり、申請のとおり議決した。

6. 学位論文（課程博士）の審査結果について

渡辺主任から、8件の学位論文（課程博士）の審査結果について説明があり、出席した10名の委員の合意により、8名に博士（経済学又は経営学）の学位を授与することを議決した。

7. 学位論文（論文博士）の審査結果について

渡辺主任から、1件の学位論文（論文博士）の審査結果について説明があり、出席した10名の委員の合意により、1名に博士（経済学）の学位を授与することを議決した。

8. 平成30年度本研究科授業科目表について

米山カリキュラム委員長から、平成30年度本研究科授業科目表について説明があり、原案のとおり議決した。

9. 平成30年度本研究科時間割（案）について

米山カリキュラム委員長から、平成30年度本研究科時間割（案）について説明があり、原案のとおり議決した。

10. 平成30年度入学者に対する前提履修科目について

米山カリキュラム委員長から、平成30年度入学者に対する前提履修科目について説明があり、原案のとおり議決した。

11. 交流協定に基づく留学の単位認定について

米山カリキュラム委員長から、交流協定に基づく留学の単位認定について説明があり、原案のとおり議決した。

12. 平成30年度T AIV種の適用について

米山カリキュラム委員長から、平成30年度T AIV種の適用について説明があり、新規4件、継続9件の申請に対して、T AIV種の適用を認めることで議決した。

13. 平成29年度本研究科修士課程入学者の指導教員の選定について

渡辺主任から、平成29年度本研究科修士課程入学者の指導教員の選定について説明があり、調整中の件は3月20日迄に大学院係へ結果を報告いただくこととしたうえで、原案のとおり議決した。なお、資料に掲載していない学生1名について、研究科主任が個別に調整中であり、3月下旬にメール審議にて結果を承認いただきたい旨、依頼があった。また、今後の指導教員決定手続の整備について意見交換を行い、学生の指導教員は各副専攻で責任を持って選定することが確認された。ミクロマクログループの具体的な手続きについては、次回教育会議までに整備することとなった。

14. 社会人特別選抜による平成30年度修士課程入学者の名目上指導教員の選定について

渡辺主任から、社会人特別選抜による平成30年度修士課程入学者の名目上指導教員の選定について説明があり、原案のとおり議決した。

15. 平成30年度修士課程入学者の名目上指導教員の交替について

渡辺主任から、平成30年度修士課程入学者の名目上指導教員の交替について説明があり、原案のとおり議決した。

16. 学生交流協定による特別聴講学生の受入について（一橋大）

渡辺主任から、一橋大学との学生交流協定による特別聴講学生の受入について説明があり、原案のとおり議決した。なお、本協定による学生交流については、当面継続することが確認された。

17. 卓越プログラム奨励金の支給停止について

渡辺主任から、卓越プログラム奨励金の支給停止について説明があり、原案のとおり議決した。また、卓越プログラム生に対して、今後は学部4年生のプログラム採用時迄に、前提履修科目について明示することとなった。

18. 国際卓越大学院教育プログラムの開設に係る申請に関して（工学系）

渡辺主任から、工学系研究科の卓越大学院教育プログラムの開設に係る申請に関して説明があり、原案のとおり議決した。

19. 大学院担当教員について

渡辺主任から、新規大学院担当教員3名について説明があり、原案のとおり議決した。

Ⅲ. その他

1. 次年度教育会議委員について

渡辺主任から、次年度の教育会議委員について、交替がある場合は3月中に大学院係まで報告願いたい旨の依頼があった。

2. 新入生歓迎・留学生懇談会について

渡辺主任から、新入生歓迎・留学生懇談会について説明があった。

3. 退任の挨拶

渡辺主任から、退任の挨拶があった。なお、次年度の教育会議から、以下の変更を行う。

(1) 会議名称は、「第750回」の表記を止め、「平成30年度第1回」の表記とする。

(2) 過去の資料のファイルは、委員1人1冊用意するのを止め、閲覧用2冊のみ用意する。